

アスパラガス栽培管理 (R4.11.)

(有) 丸 富

10 月は安定した天候で、害虫の発生もあったものの、比較的順調に生育した。後半は寒暖差が激しく、黄化も徐々に進んで、貯蔵養分の蓄積につながった。

黄化促進

できる限り早く茎葉を黄化させて、貯蔵養分を蓄積する。来年の春芽につながる。
黄化促進に**時を越えた贈り物(又は酸カル)200～300 cc/10a**と**サンミネーラ 100 cc/10a**を灌水する。

貯蔵養分の蓄積

気温が下がり生長が止まって茎葉が黄化すると、春芽の形成に大切な貯蔵養分が蓄積する。茎葉の黄化を促し、茎葉で出来た光合成養分を地下の貯蔵根に養分を転流する。
養分の蓄積に**酸カル 2,000 倍**と**天然ミネラル 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

お礼肥え

アスパラガスの収穫を終えた後、一年間の収穫に感謝して礼肥を施す。礼肥は黄化に差し支えない程度の肥料成分を施し、来年の春芽にも良い影響を及ぼすよう、土壌改良(土づくり)できる資材を選ぶ。

欠株対策

できる限り欠株は取り除き、苗を補植するか種をまいて、欠株を埋める。
欠株周辺の土壌改良に**ハイプロ**を土に**5～10%混和して**土を埋め戻す。その後、**酸カル 1,000 倍**と**時を越えた贈り物 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を散水する。 ※液肥施用時に混用でも良い。

病虫害対策

病虫害の発生は窒素過多によるものが多い。硝酸態窒素が少ない株の育成を日頃から心がける。
病害対策に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**酸カル 1,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。
害虫対策に**バイオアクト TS 50～70 cc(又はスッパ-雅 100～200 cc)/10a**を5～7日毎に灌水する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥	0.5～1 ℓ /10a	} 5～10 日ごとに灌水する場合 ※収穫量や土壌条件、天候によって 加減する。
時を越えた贈り物	100～200 cc/10a	
サンミネーラ	50 cc/10a	
バイオアクト TS(又はスッパ-雅)	50cc(100cc)/10a	

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100～150 cc、天然ミネラル 100～200 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)